

ラピス

歯ブラシ無料配布

地元小学生に適切な交換を推奨

口腔ケア商品の開発・製造等を行うラピス(本社・大阪府、乾真治社長)は11月8日の「いい歯の日」に合わせ、適切な歯ブラシ交換の認知向上を目的に歯ブラシ約1万3400本を推奨メッセージ付きで地元の大府八尾市の全小学生に対し無料配布した。贈呈式は今月13日に八尾市役所本館で執り行われ、八尾市長の田中誠太氏から贈呈された。

同市は全国の約4割を占める歯ブラシ産業の集積地であることから、小学3年生や幼稚園児に対しう蝕発症のメカニズムや適切な歯磨き方法を講演・指導する口腔衛生訪問講座を実施す

るなど、市民のためのオーラルケアに注力しており、厚労省が薦める「8020運動」も推進している。

同社は市のオーラルケア

2017.11.14
日本歯科新聞

に対する取り組みに協賛し、市内全小学生への歯ブラシの無料配布を実施。昨年は八尾市立長池小学校で贈呈式が行われた。